



国立研究開発法人 土木研究所

寒地土木研究所

令和5年5月18日
寒地土木研究所企画室

報道機関各位

国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所『共同研究者の募集』について

寒地土研提案型 相手機関指定・公募共同研究（1件）募集

国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所では、新規に実施する以下の共同研究について、共同研究者を募集しますのでお知らせします。なお、研究内容等の詳細につきましては、担当チームにお問い合わせ下さい。

- 寒地土木研究所が提案する公募共同研究(※)
【課題名】 オオイタダリの生育抑制方法に関する研究（別添-1）
- 募集期間 令和5年5月19日(金)から令和5年6月16日(金)17時まで
- 寒地土木研究所の共同研究制度の概要や申請書等の書式につきましては、寒地土木研究所ホームページ([http:// www.ceri.go.jp/](http://www.ceri.go.jp/))に掲載しております。

(※)公募共同研究とは、共同研究者を公募し、その中から共同研究者を決定して行う共同研究です。

<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	<input type="checkbox"/> 非公開
--	-------------------------------	------------------------------

取材ご希望の方は、下記まで御連絡下さい。

問い合わせ先					
国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所					
全般的なことについて	企画室	室長	ながい ともゆき 永井 智之	011-841-1636	内線 250
		研究員	いたに まさし 井谷 雅司		内線 256
研究内容等について	寒地地盤	上席研究員	はやし ひろちか 林 宏親	011-841-1709	内線 360
	チーム	主任研究員	さとう あつこ 佐藤 厚子		内線 363

1. 共同研究の名称
オオイタドリの生育抑制方法に関する研究

2. 共同研究の概要

<共同研究の目的>

主に北海道に生育するオオイタドリは繁茂が旺盛であるため、道路盛土や河川堤防ののり面にオオイタドリが生育すると道路面に侵入し道路交差部や曲線部で視程障害となる場合や、歩道や河川堤防の天端に倒れ込み歩行の障害・点字ブロックへの支障となる場合があり、維持管理上の課題となっている。

そこで、オオイタドリの生育を抑制する方法として、生育箇所をネット状のシート（メッシュシート）により被覆することによりオオイタドリの生育を抑制する試験を行っている。その結果、メッシュシートの敷設によりオオイタドリの生育が抑制されることが明らかになったが、のり面保護、維持管理コストの低減、良好な景観形成の観点から、他の植物の生育は許容しオオイタドリの繁茂のみを抑制する適切な強度および網目の大きさを有するメッシュシートの開発が必要なこともわかった。また、施工箇所が広い場合、メッシュシートの重ね合わせを適切に施工しないと十分な抑制効果が得られないことも明らかになった。

この共同研究では、メッシュシートの要求性能を明確にし、オオイタドリの生育は抑制し、他の植物がメッシュシートの上に生育することのできる適切なメッシュシートの性能（強度と網目の大きさ）、および適切なメッシュシートの施工法（重ね合わせ方法）を明らかにし、メッシュシートを用いたオオイタドリの効果的・効率的な維持管理方法の提案を目的とする。

<共同研究の内容>

- ①研究計画の立案
- ②オオイタドリの生育を抑制し、かつのり面保護植物の生育を確保するために必要なメッシュシートの性能に関する検討
- ③オオイタドリの生育抑制のための適切なメッシュシートの施工法に関する検討
- ④試験施工と調査による効果の検証
- ⑤とりまとめ強度増進、凝結特性の検討

3. 実施期間（予定） 令和5年7月1日 ～ 令和7年3月31日

4. 共同研究の内容及び研究分担

研究項目	研究細目	研究 分 担		年 次 計 画	
		寒地土 木研究 所	共同研 究者	R5年度	R6年度
研究計画立案	企画検討	◎	○	↔	
オオイタドリの生育 を抑制し、かつのり 面保護植物の生育を 確保するために必要 なメッシュシートの 性能に関する検討	メッシュシートの 適切な仕様と耐久 性に関する検討	◎	○	↔ ↔	
	性能を満足するメ ッシュシートの開 発	○	◎	↔ ↔	
オオイタドリの生育 抑制のための適切な メッシュシートの施 工法に関する検討 (試験施工を含む)	メッシュシートの 重ね合わせ方法(重 ね量と方法)の検討	○	◎	↔ ↔	
	試験施工の実施	◎	○	↔	↔
効果の検証	調査および分析	◎	○	↔	↔
とりまとめ	報告書作成	◎	◎		↔

※1 研究分担に主従がある場合は、主として分担する方に◎印、従として分担する方に○印
としている。

5. 共同研究に参画する条件及び募集する参加者数等

<参画条件>

- ①、②のいずれかに該当し、③、④のいずれの条件も満たす社とする。
- ① オオイタドリの生育を抑制するメッシュシートの製作に関する技術開発の実績があり製作できること
 - ② オオイタドリの生育を抑制するメッシュシートの施工法に関する技術開発の実績があること
 - ③ 土木に関する基礎知識を有していること
 - ④ 日本語によるコミュニケーションが問題なくできること

<参画者数>

3社程度を想定している

<参画者の選定方法>

書面および対面により選定する。選定にあたっては以下を考慮する。

①書類審査

- ・ 公募共同研究応募申請書
- ・ 公募共同研究応募総括表
- ・ 共同研究費用積算内訳書
- ・ 生育を抑制するメッシュシートの製作に関する技術開発、もしくは、生育を抑制するメッシュシートの施工法に関する技術開発について、その実績がわかる資料（論文、パンフレット、特許広報資料、NETIS登録資料、技術開発報告書等）

②個別ヒアリング（オンラインもしくは対面による面談、または電話等による聞き取り）

6. 申請書類送付先

〒062-8602 北海道札幌市豊平区平岸1条3丁目1-34

寒地土木研究所 寒地基礎技術研究グループ 寒地地盤チーム
上席研究員 林 宏親 宛（TEL：011-841-1709）